

## 制限付き一般競争入札参加者募集要領

仙台市（建設局下水道経営部経営企画課）では、次のとおり「下水道施設申請管理システム構築・保守業務委託」の受託者を募集します。

一般競争入札により受託者を決定しますので、入札に参加を希望される方は、この募集要領の各事項及び関係法令等をご確認の上、お申し込みください。

### 1 入札担当部局・問合せ先等

- (1) 所在地 〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号
- (2) 担当課 仙台市建設局下水道経営部経営企画課情報管理係  
(電話：022-214-8363, FAX：022-268-4318, E-Mail：ken010020@city.sendai.jp)
- (3) 調達責任者 仙台市建設局長

### 2 対象業務等

- (1) 件名及び数量 下水道施設申請管理システム構築・保守業務委託 一式
- (2) 入札方式等 制限付き一般競争入札
- (3) 業務内容 別添仕様書のとおり
- (4) 履行場所 別添仕様書のとおり
- (5) 履行期間 契約締結日から令和15年3月31日まで
- (6) 支払条件 構築業務及び保守業務の区分払いとし、保守業務についてはさらに1年毎の区分払いとする。
- (7) 入札保証金 免除(仙台市契約規則(昭和39年仙台市規則第47号)第7条第1項第3号による)

### 3 入札参加資格

入札に参加できる者は、次に掲げる要件をすべて満たす者とする。

- (1) 仙台市における令和8・9・10年度競争入札参加資格（物品）の認定を受けている者であること。  
また、当該資格において営業種目を大分類「サービス」・小分類「情報処理」で登録している者であること。
- (2) 有資格業者に対する指名停止に関する要綱（昭和60年10月29日市長決裁）第2条第1項の規定による指名停止を受けていないこと。
- (3) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立中又は更生手続中でないこと。
- (4) 民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立中又は再生手続中でないこと。
- (5) 本業務の履行体制において、以下の者を配置できること。
  - ①業務責任者（プロジェクト管理者）として、地方公共団体における情報システムの構築又は更新業務に5件以上従事した経験を有し、そのうち1件以上について、プロジェクト管理者又はそれに準ずる立場として携わった実績を有する者。
  - ②業務責任者又は業務担当者として、下水道事業に関する有資格者又は下水道事業に関する情報システムの構築等に関わった経験を有する者を1名以上。
  - ③業務担当者として、要件定義から設計、開発、試験、移行、運用設計及び保守までを一貫して遂行

可能な知識を有する技術者を専任で1名以上。

(6) 本業務委託の類似業務として、以下の実績を有すること。

- ①過去10年間に地方公共団体が発注する情報システムの構築又は更新業務を元請として3件以上受託した実績。
- ②上記業務実績のうち、構築後5年以上にわたり、継続して保守・運用業務を元請として受託した実績。
- ③過去5年間に地方公共団体が発注した個人情報を取り扱う業務委託の履行実績があること。

(7) 本業務の履行にあたり特に必要な事項として、以下の条件を満たすこと。

- ①個人情報および業務データを取り扱う業務の特性を踏まえ、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）に関する国際規格 ISO/IEC 27001 の認証を取得していること、または同等の情報セキュリティ管理体制を有し、適切な安全管理措置を講じていること。
- ②仕様書が示す要求事項を企業として適切に実施、照査、是正するための管理能力を有する必要があることから、ISO9001（品質マネジメントシステム）を取得していること。

#### 4 参加申請、質問及び回答

##### (1) 参加申請

入札に参加する者は、一般競争入札参加申請書（様式1）及び入札参加資格確認書（様式2）を郵送（配達証明付き書留郵便）、FAX又はE-Mailにより、申請期限までに「1 入札担当部局・問合せ先等」に提出すること。

・申請期限：令和8年5月15日（金）17時15分

##### (2) 質問

入札参加者は業務内容等に対して質問がある場合、質疑応答書（様式3）を一般競争参加申請書にあわせて提出すること。

##### (3) 回答

質問に対する回答は、下記期間において、仙台市ホームページにて閲覧に供する。

・閲覧期間：令和8年5月19日（火）から令和8年5月22日（金）

#### 5 入札の執行

##### (1) 入札方法

入札は、入札参加者の立会いの下、下記のとおり投函により実施し、入札回数は2回とする。

- ①入札日時 令和8年5月22日（金）13時30分
- ②入札場所 仙台市役所本庁舎（仙台市青葉区国分町三丁目7番1号）3階  
西側会議室（エレベーターを降りて右奥）

##### (2) 必要書類

- ①一般競争入札参加申請書及び入札参加資格確認書<sup>注1</sup>（様式1、2）
- ②入札書<sup>注2</sup>（様式4）
- ③委任状<sup>注3</sup>（様式5）
- ④入札書に記載する入札金額に対応した積算内訳書（任意様式、落札者のみ落札後に提出）

注1) 提出時に FAX 又は E-Mail にて提出した場合のみ、原本を入札時に提出すること。

注2) 入札金額は消費税(地方消費税)の課税業者、免税業者に関わらず、希望する契約金額から消費税(相当)額を除いた金額を記入し、社名等を記入した封筒に入れること

注3) 仙台市競争入札参加資格者名簿に登録された代表者又は受任者以外の者が入札する場合に提出すること

### (3) 入札の延期・中止

不正入札があると認めるとき、又は天災地変その他の理由により入札を続行することが困難であると認めるときは、当該入札の執行を延期又は中止する。

### (4) 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は無効とする。

- ①入札に参加する資格のない者がした入札
- ②一の入札について同一のものがした二以上の入札
- ③入札者の記名のない入札
- ④金額その他重要事項の記載が不明確な入札
- ⑤所定に日時までに提出されず、又は到達しなかった入札
- ⑥入札が真正なものであることが確認できない入札
- ⑦その他入札に関する条件に違反した入札

### (5) 落札者の決定

予定価格以下で最低の価格をもって入札したものを落札者とする。

なお、該当する入札者が2以上の場合は、当該同価格入札者の抽選(くじ引き)により落札者を決定するものとし、抽選の辞退は認めない。

また、2度の入札で落札者がいない場合は、随意契約に移行するものとする。

## 6 入札公告等の要件に該当しなくなった場合の取扱い

落札決定から契約締結までの間に、次に掲げるいずれかの事由に該当することとなったときは、当該入札を無効とし、契約締結を行わない。

- (1) 有資格業者に対する指名停止に関する要綱(昭和60年10月29日市長決裁)第2条第1項の規定による指名停止を受けたとき。
- (2) 一般競争入札参加申請書又はその他提出書類に虚偽の事項を記載したことが明らかになったとき。
- (3) 仙台市入札契約暴力団等排除要綱(平成20年10月31日市長決裁)別表各号に掲げる措置要件に該当すると認められるとき。

## 7 契約締結

- (1) 落札者は、交付された契約書に記名押印し、契約書の取交わしを行うものとする。
- (2) 契約書及び契約に係る文書に使用する言語並びに通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (3) 本契約は本市と契約相手方との双方が契約書に記名して押印しなければ、確定しないものとする。

## 8 その他

- (1) 入札をした者は、入札後、この入札説明書、契約書案、仕様書、図面、質疑応答書等についての不

知又は不明を理由として、異議を申し立てることはできない。

- (2) 入札参加者若しくはその代理人又は落札者が本件調達に関して要した費用については、すべて当該入札参加者若しくはその代理人又は落札者が負担するものとする。
- (3) 提出された資料は返却しない。この場合、提出された資料は本件入札のみに使用し、本市において無断でそれ以外の用途には使用しない。

## 9 関係書類

別添 1 仕様書

別添 2 契約書

様式 1 一般競争入札参加申請書

様式 2 入札参加資格確認書

様式 3 質疑応答書

様式 4 入札書

様式 5 委任状